



JRC オンライン語り部LIVE



2月13日にも宮城、福島等で震度6強の大きな地震があり、けがをされた方や建物等にも甚大な被害も出ており、心よりお見舞い申し上げます。

今年で東日本大震災から10年になります。また、コロナ禍で学校での防災教育も工夫が必要なことから、今年は「JRC オンライン語り部 LIVE」（日本赤十字社 宮城県支部・公益社団法人3.11みらいサポート）に参加して、3、4年生が語り部さんのお話を聴くことにしました。

2月10日（水）、当日の語り部の方は、佐藤美香さんというお母さんで、幼稚園の帰りのバスで娘さんが犠牲となる辛い体験をお持ちの方でした。「『行ってきます』と『ただいま』は魔法の言葉」というタイトルでお話しになり、私たちの何げない日常の有り難さを改めて実感させられる内容でした。佐藤さんは、亡くなられた娘さんが最後までバスの車中で泣いているお友達を励ましていたという後の証言にもふれながら、3、4年に「お友達にしっかり寄りそうこと」「自分の命は自分で守ること」を大切にしてほしいと話を締めくくられました。同じように大きな災害を経験した熊本の私たちも、改めて心にとめたい良いお話でした。

感心したことは、当日は、オンラインで全国から30校ほどの参加がありましたが、3年生、4年生共にしっかりと話に耳を傾け立派な態度で参加してくれたことです。報道関係等、外部からご参加の方々も中学年の聞き方の良さを褒めておられました。

児童会役員選挙

2月16日（火）は、来年度の児童会役員を選ぶための立ち会い演説会、選挙が行われ8名の新しいリーダーが決まり、明日が結果発表です。当選した人たちには、「率先垂範」を意識して、益城中央小の児童会を良い方向に引っ張ってほしいと思います。

また、残念ながら今回当選が果たせなかった人たちも、勇気を持って立候補し、放送や休み時間に応援者と協力して選挙運動を頑張ったことは、今後につながる有意義な経験だったと思います。立候補者はもちろん、責任者や応援を頑張った人たち全員に、心から拍手をおくりたいと思います。

ありがとうございました！

2月16日（火）は、マンガミュージアムの橋本館長様や藤田様、よしもと興業のまさじさんが来校され、マンガ本159冊を寄贈いただきました。前回に続き子供たちの大好きな『鬼滅の刃』や『ワンピース』『スラムダンク』等です。マンガを通して元気をもらったり、読書の幅が広がったりすることもあると思います。関心のある子供たちには楽しんでほしいと思います。



授業参観

2月17日（水）の授業参観は、寒い中に大変お世話になりました。感染対策や分散型での参観など、保護者の皆様にはご協力いただきましてありがとうございました。